

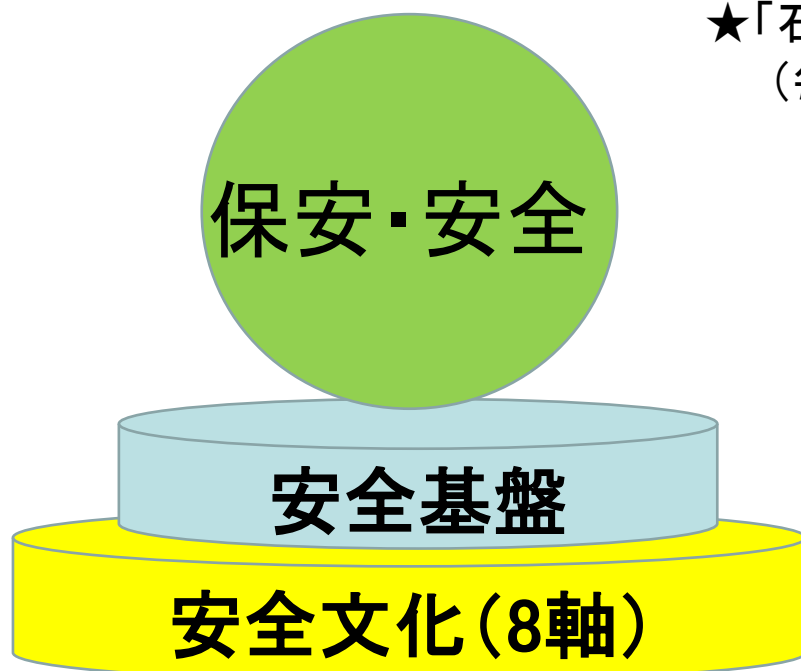
# 新認定制度の活用方針について

2023年3月24日

石油化学工業協会

# 石油化学工業協会・産業保安の考え方★

★「石化協・産業保安行動計画」策定と実績検証  
(毎年)のベース(2013年～継続中)



## 安全基盤の強化

安全設計、安全管理、運転、工事

近年;“設備の高経年化”も配慮

## 安全文化の醸成

組織統率、責任関与、資源管理、作業管理、  
相互理解、危険認識、学習伝承、動機付け

### 業界固有の設定課題(3大重大保安事故★から抽出)

- ・「保安に関する経営層の強い関与」 ★2011-2012年発生
- ・「リスクアセスメントの充実(危険認識能力の向上)」
- ・「事故情報の活用」
- ・「Know-Whyの伝承」

# 新認定制度の活用と保安力の向上

## 1. 新認定制度の要件

- ・「経営トップのコミットメント」＝「**保安に関する経営層の強い関与**」
- ・「高度なリスク管理体制」＝「**リスクアセスメントの充実**」
- ・「テクノロジーの活用」＝**業界の諸課題★への有効な対応手段として促進**
  - ★: “設備の高経年化”(⇒予知保全へ)
  - “少子高齢化の下、保安・運転の要員確保や技術伝承”
  - “労働災害の低減”
- ・「サイバーセキュリティなど関連リスクへの対応」＝石化協ガイドライン更新時には会員企業群へ周知

## 2. 新認定制度の特例

### 種々の「合理化・柔軟化」事項を活用

⇒保安分野におけるリソースのバランス、メリハリのある保安活動により、少子高齢化や働き方改革という環境の中でも、保安力の維持・向上へ。

業界としては、  
新制度を活用しつつ、自主保安の更なる高度化による保安力向上により、安全・安定・安心なプラント運転に努めます。